

106

国道304号フラワーライン

富山県城端町



データボード ⑩⑥

- ① 富山県城端町大鋸屋
- ② 延長3,800m, 幅員0.5m
- ③ 花壇
- ④ サルビア, インパチェンスなど
- ⑤ ミズバショウの観察

国道三〇四号線は、石川県金沢市から富山県福光町を抜け、城端町を経由して五箇山地方の平村に至る沿道の自然が美しい道路である。また、かつて藩政時代には、五箇山地方へ生活物資を運んだ旧五箇山街道としても知られている。

昭和五十九年、城端町と平村の間にある急峻な山岳地帯を貫く五箇山トンネルが開通した。また平成元年、トンネルの城端町側三・八キロメートルに約三万株、平村側二キロメートルに約一万六〇〇〇株の草花を植栽したフラワーラインが整備された。

六月から十一月までの約半年間、サルビア、インパチェンスなどが道路の両側に赤や黄色の色鮮やかな花を開き、格好のドライブコースとなっている。